

アメシストとシトリン (amethyst , citrine)



シトリン

開示コメント Q1

アメシスト

アメシストとシトリンの開示コメント表 (抜粋)

鉱物名	カラー/透明度	宝石名	方法	開示コメント	備考
天然クォーツ	◇イエロー	シトリン	加熱	通常、加熱が行われています	※Q1
	◇イエロー	クォーツ	放射線照射	通常、照射処理が行われています	※Q2
	◇ 紫	アメシスト			

アメシスト（紫水晶）とシトリン（黄水晶）は共にクォーツ（水晶）の宝石変種です。アメシストは透明度のある高貴な紫色が尊ばれ、値段も大きさの割に手頃感があるため年代を超えて愛好されてきました。アメシストの色調はやや青味の強いバイオレットから明るいパープルです。

アメシストの色は繊細で、強い光や熱に晒さないように気を配れば恒久的に美しさが保たれます。

シトリン (citrine) の色調は濃い橙黄色から淡いレモン黄色まであります。

シトリンは天然色の産出が限られており市場で見られるほとんどはアメシストを加熱したものです※Q1。

アメシスト（紫水晶）は適切に加熱するとシトリン（黄水晶）に変化します。加熱で得られた黄色は恒久性があり、褪色することはありません。

商業的に“レモン・クォーツ”と呼ばれる緑黄色のクォーツは放射線照射処理に因るもので※Q2 鑑別書にシトリンとは表記されません。



照射処理クォーツ
開示コメント*Q2



バイカラー・クォーツ
(アメトリン)